

2019年度 事業計画書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

一般社団法人エル・システムジャパン

1. 事業実施の方針

昨年度に続いて相馬市、大槌町、駒ヶ根市と締結されている「音楽で生きる力を育む事業」に関する協定書に基づき、下記の事業を実施する。なお、公益財団法人東京都歴史文化財団（東京芸術劇場）、及びトット基金と共同で東京ホワイトハンドコーラス事業も行う。また、次年度（2020年4月）に実施予定の「世界子ども音楽祭2020 in 東京（Tokyo Tokyo Festival(TTF))」における諸準備も開始する。これらの事業実施、モニタリング、及び、評価、必要な各種広報、資金調達、調査活動を計画する。

2. 事業の実施に関する事項

非営利型の一般社団法人法に関わる事業を実施する。

相馬事業

事業名	事業内容	期間	場所	受益者	支出見込み額(千円)
子どもオケ、コーラスの運営	約80人が参加する弦楽器教室、及び管楽器教室は基本、水曜夜、木曜夜、土曜、日曜に実施。約40人参加のコーラスは金曜夜の合同練習を基本としている。	4～3月	市民会館、防災備蓄倉庫、他	市内小中高校の児童生徒	25,000
鑑賞教室、授業、放課後活動等の学校支援	中一小、八幡小における放課後クラブ活動、及び市内各校授業における合唱指導、鼓笛隊指導、鑑賞教室を中心に支援を行う。	4～3月	市内対象小中学校	市内小中学校の児童生徒	1,500
子ども音楽祭	第6回子ども音楽祭の実施。相双地区吹奏楽連盟、相馬合唱団エスポワール等、他関係者の協力を得ながら、地域の音楽活動との連携も図る。	3月	相馬市民会館	相馬子どもオケ & コーラス、地域内吹奏楽部員	7,500
各種交流活動	招待を受けた各種イベント（北とびあ合唱フェスティバル、日露文化交流年式典、サラダ音楽祭等）に相馬子どもオーケストラ、及びコーラスが参加する。	5～3月	東京芸術劇場	相馬子どもコーラスメンバー	3,350

大槌事業

事業名	事業内容	期間	場所	受益者	支出見込み額(千円)
弦楽器教室	平日午後、夜（木曜）は教育センタ	4～3	町内対象小	左記の幼	7,638

事業名	事業内容	期間	場所	受益者	支出見込み額(千円)
の運営	一、吉里っ子センターでは平均 5～15 人が参加。週末（土曜）は、終日教室を実施。	月	中学校、教育センター、沢山地区集会所、浪板ビレッジ	保、小中学校の児童生徒	
町内学校吹奏楽活動への支援	定期的に小中高吹奏楽部への技術支援を行う。	4～3月	町内対象小中高	左記の小中高の児童生徒	4,000
各種交流活動	子どもオケ、町内の吹奏楽部が主体となるコンサートを町内で実施する。	12、2月	城山体育館、他町内	幼保、小中高の児童生徒	1,512

駒ヶ根事業

事業名	事業内容	期間	場所	受益者	支出見込み額(千円)
弦楽器教室の運営	週 1～2 回程度の頻度で、市内小中学生が放課後、週末に練習できる環境を整備する。	4～3月	赤穂公民館、市文化センター等	市内小、中の児童生徒	6,500
子ども音楽祭	弦楽器教室を含め、市内で音楽活動に参加する子どもたちが集う子ども音楽祭を実施。	12月7日	市文化センター	市内小、中の児童生徒	1,500
各種交流活動	伊那フィルハーモニー定期演奏会に、駒ヶ根子どもオーケストラが参加する。	5月11日	市文化センター	駒ヶ根子どもオーケストラメンバー	279

東京事業

事業名	事業内容	期間	場所	受益者	支出見込み額(千円)
ホワイトハンドコーラスの運営	最大 50 名の声、サイン隊の参加者を想定し、月 3～4 回日曜日に練習を実施。	4～3月	東京芸術劇場、トット基金、都立久我山青光学園	都内盲、ろう学校児童生徒	6,000
各種交流活動	招待を受けた各種イベント（サラダ音楽祭、龍光院寸松塾等）に東京ホワイトハンドコーラスが参加する。	11～12月	東京芸術劇場	東京ホワイトハンドコーラスメンバー	1,160

広報資金調達事業

事業名	事業内容	期間	支出見込み額 (千円)
各種広報・資金調達活動	各種広報（HP、広報物作成）関連業務	4～3月	2,000
	資金調達（企業連携促進、個人寄付マーケティング）関連業務	4～3月	3,162
	各種旅費、経費	4～3月	2,000

TTF 事業

事業名	事業内容	期間	支出見込み額 (千円)
各種準備活動	各種広報（HP、広報物作成）関連業務	4～3月	3,000
	資金調達（企業、個人寄付マーケティング）関連業務	4～3月	2,000
	各種旅費、必要経費（会場費等）前払い	4～3月	6,000